

二年生の勇氣さんの学級では、卒業する三年生に贈る文集を作成することになり、編集委員の勇氣さんたちが、表紙の写真を決めるために話し合っています。次の【写真】と【話し合いの一部】をもとに、あとの問いに答えなさい。

【写真A】



【写真B】



【写真C】



【話し合いの一部】

勇氣

「卒業」というと、私は「別れ」をイメージします。だから、仲がよかった友だちや先生と別れて、新たな世界に一人で飛び立っていくという印象を受ける【写真A】がいいと思います。

好子

同感です。三年生のクラスで「卒業にあたって感じること」①について話を聞くと、「中学校を離れる寂しさ」と答えた人が最も多かったです。【写真A】は、大空を飛ぶただ一羽の鳥という構図が孤独感を表していると同時に、自由な未来への希望を感じさせてくれます。

直美

それなら、私は、【写真C】がいいと思います。「中学校を離れる寂しさ」というのは、中学校にたくさんの思い出があるからです。この写真は、友だちと過ごした時間を思い出させてくれ、一緒にジャンプしている構図から、友だちと離れても、思い出を胸にがんばっていかうという気持ちが感じられるからです。

太一

なるほど。三年生の答えで二番目と三番目に多かったのは、それぞれ「新しい生活への期待」と「新しい生活への不安と緊張」でした。【写真B】にある一本の道は、過去から未来に続いている道のようです。これまで積み重ねてきたことが、確実に未来につながっていることを感じさせてくれるので、私は、【写真B】がいいと思います。

勇氣

それぞれの意見に納得できるところがあつて、なかなか決められませんね。ただ、私たち後輩が先輩に贈る文集なのだから、後輩②として伝えたいことをメッセージとして込めてもいいと思うのですが、どうでしょうか。

好子

賛成。それでは、先輩の思いに重ねて、私たちの思いも伝えるようにしましょう。

問題について

「話すこと・聞くこと」資料と関連付けて話し合う問題
(卒業文集の写真を選ぶ)

話し合いを行う際には、その目的を意識して参加することが求められます。話が目的に沿って展開しているかに注意して聞いたり、考えや意図を明確にして話したりすることが大切です。話し合いの内容をもとに自分の考えを書く際には、話し合いの具体的な内容を取り上げ、話題に対する自分の考えを明確に書くようにしましょう。その際、どのように書けば分かりやすいかということについて交流することも取り入れてみましょう。

○ 解答は、問題用紙に記入します。言葉や文章で答える問題は、条件に注意して書くようにしましょう。

○ 解答を読んで、自分で答え合わせをすることもできます。文章で書く問題は、解答の例文を参考にしましょう。

解答



8

1 E

2 (例)

友だちと一緒にジャンプしている構図から、友だちと離れる寂しさを乗り越え、思い出を胸にがんばっていきこうという気持ちを感じられる(六十二字)

(のでふさわしいと考えている。)

* 同様の内容が書いていけばよい。

* 構図に触れ、この写真から読み取れることについて書いていること。

* 句点を書いているのは許容。

3

(例) (私たちは、表紙の写真として【写真B】を選びました。それは、)

過去から未来へと続く一本の道のように、先輩が積み重ねてきたことを、私たちが確実に未来に受け継いでいくということを伝えたいと思うからです。

(六十八字)

* 同様の内容が書いていけばよい。

* 「それは、」に対応した文末になっていること。

* 【話し合いの一部】を踏まえ、先輩に伝えたいメッセージを明らかにして、写真と関連づけて書いていること。

* 常体は許容。